



すえ ひろ がっ こう まさ おか け ぼ ち あと
末広学校・正岡家墓地跡

Site of Suehiro Elementary School and Masaoka Family Graveyard

「子規は、この小学校に入ったとき、まだまげを結っていた」

と、柳原極堂（正之）という子規の同郷の友人が書きのこしている。子規の母方の祖父は大原観山という旧松山藩随一の学者でながく藩儒をつとめていたが、このひとが大の西洋ぎらいで、自分もちょんまげのまま生涯を通し、初孫の子規にもまげを切らさず、外出には脇差一本を帯びさせた。

司驥 太郎著『坂の上の雲』（文藝春秋刊）単行本：1巻より



挿絵第32回 画・下高原健二
 Illustration No.32 Picture: Kenji Shimotakahara

正岡子規は、この寺にあった末広学校に通っていた。本堂が校舎で、生徒たちは箱膳のようなものの中に、硯や墨、書物などをに入れて通った。この学校は子規が入学して、一年足らずで智環学校と名前をかえた。

この地には正岡家累代の墓があったが、昭和2（1927）年に正宗寺へと移された。

Shiki Masaoka went to Suehiro Elementary School that was in the grounds of this temple. The main hall of the temple was the schoolhouse, and the pupils came to school with ink stones and ink, books and other school things carried in a little wooden box. Shiki started at this school, and in less than a year, its name was changed to Chikan Elementary School.

The Masaoka family grave was located here, but in 1927 it was moved to Shojuji Temple.

『坂の上の雲』のまちコース
 俳句の里 城下コース

⑬番
 ⑳番

Saka no Ue no Kumo course
 The Hometown of Haiku : Castle town course

No.13
 No.37